

2017 年度世界人権宣言八尾市実行委員会総会記念対談講演会

山下耕平^{さん} × アサダワタル^{さん}

「生きづらさ」って、どこからくるんだろう？
生きると言う事は
いつからこんなに難しくなったんだろう？
それでも生きて行く。
それぞれに生き残る。



山下耕平さん



アサダワタルさん

若者の「居場所」と「表現」と「人権」について語っていただきます。

2017年5月25日(木) 19:00~20:30

八尾市文化会館 プリズムホール 4F 研修室

参加費：無料

【主催】世界人権宣言八尾市実行委員会（世人やお）
〒581-0004 大阪府八尾市東本町 3-9-13 リバティ八尾 312 八尾市人権協会内 TEL 072-924-9853

ゲストプロフィール

山下耕平さん

1973年、埼玉県生まれ。大学を中退後、フリースクール「東京シューレ」スタッフを経て、1998年、『不登校新聞』創刊時から、2006年6月までの8年間、編集長を務めた。また、2001年10月、フリースクール「フォロ」設立時より、同事務局長を務める。2006年10月より、若者の居場所「コムニタス・フォロ」を立ち上げ、コーディネーターをしている（現在は「なるにわ」と名称変更）。

著作：2009年『迷子の時代を生き抜くために』2016年『名前のない生きづらさ』



アサダワタルさん

1979年生まれ。大阪出身・東京在住。

文化活動家・アーティスト。大阪市立大学都市研究プラザ博士研究員。

音楽や言葉の創作、文化事業（アートプロジェクト）やワークショップの企画演出を通じて、障害福祉やまちづくりなどさまざまなフィールドで文化活動を展開。様々なジャンルを織り交ぜながら、これまで日常のなかに存在はしたが言葉を与えられてなかった生き方・コミュニティの在り方の言語化と実践に取り組んで来た。

また実践と並行して2016年に滋賀県立大学大学院環境科学研究科にて博士号（学術）取得。著作に『住み開き 家から始めるコミュニティ』（筑摩書房）、『コミュニティ難民のススメ 表現と仕事のハザマにあること』（木楽舎）、『表現のたね』（モ・クシュラ）、『オール・ブリュット アート 日本』（編著、平凡社）、『ひとびとの精神史第9巻 震災前後—2000年以降』（共著、岩波書店）など多数。KBS 京都ラジオ「Glow 生きることが光になる」パーソナリティ。

参加申し込み書

団体名	名前
参加人数	名

FAX 072-924-0134

メールでのお申込みは：oyaoya@oyaoya.org まで上記内容を添えてお申込みください。